

いよ比古

第314号

令和6年1月1日発行



❀ 新春を言祝ぎ ❀



新年明けまして

おめでとうございます

彌彦神社 宮司 渡部 吉信

令和六年 皇紀二千六百八十四年の年頭を言祝ぎ、皆様方に新春の賀詞を申し上げます。

謹しみて皇室の弥栄、国の安泰と併せて氏子崇敬者の皆様が平安でありますよう心よりお祈り申し上げます。

中国武漢発の新型コロナウイルス感染症は昨年五月インフルエンザと同じ第五類とされました。いまだ終息とはいえないものの落ち着きを見せ、人々の生活は以前に戻りつつあります。

神社として何より嬉しいことは祭事に参列の御案内が出来ることです。

昨年七月二十五日の燈籠神事では、神輿の巡幸、大燈籠の巡行を四年ぶりに従前と同じように斎行できました。総修理を終えた輝く神輿に大神様・妃神様を御迎えし、十一台の花燈籠が参加しての熱気あふれる賑々しい御祭りとなりました。大勢の方に参加いただき、大神様はもとより皆様に喜んでいただけたと存じます。

また十一月二十三日・二十四日斎行の新嘗祭・初穂講大祭では、多くのご来賓・初穂講世話人の皆様の参列がかない、豊穰を大神様に感謝申し上げます。殊に昨年はまれに見る猛暑であり農家の皆様のご労苦も大変なものでありました。お護りくだされた大神様の御神恩を有り難く仰ぎ奉りました。

彌彦神社では古くから正月十六日の早朝に「彌占炭置神事」を執り行い、其の年の豊凶と月々の天候を占ってきております。今年も厳修し御神意を窺いたく存じます。

彌彦大神様の御護りのもと、この新しい年が皆様にとりまして明るい年であることを心よりお祈り申し上げます。

彬子女王殿下御参拝



彬子女王殿下には十月二十二日、弥彦競輪場にて開催の第三十二回寛仁親王牌・世界選手権記念トーナメント(GI)台臨に際し、当神社を御参拝にいられた。

御参拝に先立ち午前八時三十分より奉告祭を奉仕した。殿下には午前十時前、宮司以下お出迎えの中社務所に御成り、拝殿に御進みになられた。御手水の後修祓を御受けになり、祝詞舎にて権宮司が進める御玉串を御執りになり、大前に奉られ御拝礼された。社務所での御小憩の後、村内諸施設の御視察及びトーナメント御観覧と優勝選手への寛仁親王牌御授与のため、午前十時四十五分、御車にて社務所を御発になられた。

また、殿下には格別の思召を以て第六十三回奉納新潟県菊花展覧会において寛仁親王賞を御下賜にいられた。賞の御下賜は今回にて十四回を数え、特に今年は四年振りに授賞式への台臨を仰いだ。

十一月二十日午前九時前、授賞式に先立ち社務所に御成り、十月の御参拝時と同様に大前に御玉串を奉られ御拝礼された。尋で宮司がご案内し境内にて展陳中の菊花を御覧になり、扈従の新潟県菊花連盟の古泉・佐藤両副会長が随時ご説明申し上げた。この後、弥彦の丘美術館にて開催中の大矢十四彦日本画展を御鑑賞になられ、再び社務所に御成り、授賞式に台臨され親しく賞状を御授与にいられた。

祭事暦

(一月～三月)

一月中

- 元旦 歳旦祭(午前〇時)
- 夜宴神事(午後六時)
- 二日 月次祭(午前十時)
- 夜宴神事(午後六時)
- 三日 夜宴神事(午後六時)
- 七日 弓始神事(午前九時)
- 十日 交通安全月次祭(午前九時)
- 十一日 日神祭(午前九時)
- 十五日 供粥祭(夕刻)
- 十六日 粥占炭置神事(午前五時)

二月中

- 一日 神幸神事(午前十時)
- 二日 例 祭(大御膳献進)(午前十時)
- 神幸神事(午前十一時)
- 三日 神幸神事(午前十時)
- 四日 神幸神事(午前十時)
- 十日 交通安全月次祭(午前九時)
- 十一日 建国記念祭(午前十時)
- 二十日 天長祭(午前十時)

三月中

- 二日 月次祭(午前十時)
- 交通安全月次祭(午前九時)
- 十日 末社 火宮神社例祭(午前十一時)
- 大々神楽始奉告祭(午前十一時)
- 十五日 春季皇霊祭遙拝式(午前十時)
- 二十一日 御浜行
- 二十七日 祈年祭 初穂講春季大祭
- 二十八日 (午前十一時)

令和六年初詣について

お正月中のご参拝について、次の通りお願い申し上げます。

▽新年の御祈祷(御祓い)

御祈祷(御祓い)は毎日午前八時三十分から午後四時まで御奉仕致します。

新型コロナウイルス・インフルエンザ等の感染症が気になりな方は、マスクをご着用ください。なお、発熱など体調のすぐれない時は、ご参拝をお控えください。

○混雑を避けるため、御祈祷一回あたりの人数を、おむね百五十名程とさせていただきます。また円滑なご案内のため、御祈祷の受付時に色分けしたカードをお渡しすることがあります。皆さまのご協力をお願い申し上げます。

○御祈祷は当社に古くから伝わる作法である「総拝(そうはい)」の形式とさせていただきます。「総拝」とは、お願い事を大神様へお伝えする祝詞(のりと)の前後に、神職とともに柏手を打ってお参りする作法です。

○新年の御祈祷は一月中随時御奉仕致します。一月中の土日祝日は午前十時頃から午後二時頃までが混み合いますので、三が日や松の内などにこだわることなく、時期を分散し、混雑する時間を避けてお越しください。

○ご都合により当社にお越しになれない方は、当社ホームページ上からでも御祈祷をお申込みいただけます。

お申込みいただいた御祈祷は、お越しいただいた時と同じく拝殿にて執り行い、御祈念申し上げた御神札等を郵送致します。

▽御札・御守・縁起物

毎日午前八時三十分から午後五時まで授与致します。授与所では、見本をお示ししておりますので、ご希望の御札・御守類をお申し出ください。

※ご注意

御札・御守等の郵送をご希望の場合はお電話にてお問い合わせ下さい。なお、当社ホームページ上からはお申し込みできません。

▽御朱印

一月中は御朱印帳への記帳を差し控え、「書き置き」にてご対応させていただきます。なお、御神廟の御朱印は詰所が冬期間閉鎖中につきお渡ししておりません。あらかじめご了承の程お願い申し上げます。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

謹賀新年

宮司	渡部 吉信	崇敬者総代	藤井 大介
権宮司	相馬 正幸	全	星野孝一郎
権禰宜	増子 喜之	全	加藤 治
全	高橋 孝至	全	榊 雄一郎
全	宮澤 正昭	全	本間 芳之
全	倉橋 大徳	全	柳田 豊
全	高橋 良直	彌彦神社氏子会	柳田 豊
全	和田 憲治	総代	柳田 豊
全	佐藤 智也	副総代	河村 八郎
全	村山 拓郎	全	狩谷 一則
全	篠筒 公隆	彌彦神社初穂講	渡部 吉信
出仕	山田 晴己	講長	渡部 吉信
技師	太田 敏文	副講長	米山 信
工手	荒木 貢	審議員	佐々木英夫
全	佐々木義久	全	高山 忠志
全	外職員一同	全	半間 良輝
責任役員	大谷 総司	監事	村山隆太郎
全	敦井 榮一	全	彌彦神社大々神楽講
全	大原 興人	全	彌彦神社交通安全講
			彌彦神社崇敬会

謹賀新年

彌彦神社前通り
お食事処

松の屋
電話 〇二五六(94)二二一〇番

わっぱ飯膳
松花堂弁当

お食事 吉田屋
弥彦外苑坂通り
電話 〇二五六(94)二二二〇番

政府登録旅館(二二七二号)
日観連会員
古宿だいろく

新潟県西蒲原郡弥彦温泉
電話 〇二五六(94)二〇二六番

弥彦温泉
旅館 清水屋

彌彦神社前
電話 〇二五六(94)二〇一五番

心と心
いにしえ郷の美味な宿
彌彦温泉 桜家
彌彦温泉 剱芝の宿
電話 94(二〇〇)九番

総合建設業
一級建築士事務所
設計・施工

(株)河村組
弥彦大杉通り
電話 94(二〇六)九番

厄祓のご案内

厄年とは、人生の中で転換期の一つとして心身ともに撰生し、万事に亘り慎むべき重要な年と、古来より言い伝えられております。厄年に当る年には神社に参拝して厄難消除開運招福を祈念する慣わしです。本年の厄年は次の表の通りです。厄祓の御祈禱は随時執り行っておりますので、時期にこだわらずご参拝ください。

令和六年厄年（数え年）

男性			女性		
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	後厄
24歳 平成13年生	25歳 平成12年生	26歳 平成11年生	18歳 平成19年生	19歳 平成18年生	20歳 平成17年生
41歳 昭和59年生	42歳 昭和58年生	43歳 昭和57年生	32歳 平成5年生	33歳 平成4年生	34歳 平成3年生
60歳 昭和40年生	61歳 還暦 昭和39年生	62歳 昭和38年生	36歳 昭和64年 平成元年生	37歳 昭和63年生	38歳 昭和62年生

年頭の特特殊神事

夜宴神事

一月一日～三日



夜宴神事は新年を寿ぐ当社古伝の特特殊神事。元日より三日間、毎夕六時から拝殿にて執り行われる。

この神事は「鳥取り」とも称され、大前に木彫りの鶴亀や小鳥を配した鳥台を御供えし、小神楽を奏する。第二夜には一月七日の弓始神事の配役が、第三夜には「萬歳楽」が行われる。鳥台上に配した小鳥は神事後、当夜参列した参拝者に抽籤で授与される。

弓始神事

一月七日

一月七日午前九時より伝統の弓始神事が斎行される。大前に七種粥をはじめ山鳥、活鯉、勝栗、串柿などの特別な神饌をお供えして、国家安穩、災難消除などを祈願する。天地人四方を弦音にて祓い浄める「鳴弦の儀」の後、拝殿脇に設けた射場で神職十名により「百射の儀」が古式に則して厳かに執り行われる。午後からは、前年十月に行われた第百三回新潟県奉納弓道大会において八射五中以上の成績を取めた参加者により、神事と同じ射場にて一般奉射が行われる。



謹賀新年

越乃銘菓「くもがくれ」



越後杵つき



県産こがねもち使用

御菓子処 **米納津屋**
 燕市吉田上町 電話(93)21-1404
 神社駐車場前 電話(94)48-1133
 弥彦神社通 電話(94)18-233

日本海・佐渡と
越後平野が一望できる——
弥彦山頂へ



弥彦山ロープウェイ

新潟県西蒲原郡弥彦村大字弥彦2898番地
 〒959-0323 TEL (0256) 94-4141
 FAX (0256) 94-4725

お役に立ちます
— 夢づくり —



新潟県信用組合
 TEL 94-2222代

例祭 厳修

二月二日



社伝によれば、御祭神の天香山命は第六代孝安天皇元年二月二日に、越の国開拓をはじめとする現世の偉業を成し遂げられ、神退られたと伝えられている。古くは御神輿渡御が行われていた事に因み、この日、祝詞舎に奉安された二基の御神輿に大神様と妃神様を御遷し申し上げ、特殊神饌「大御膳」を奉献して、当神社最重儀の例祭を厳修する。

また、二月一日より四日までの四日間にわたり「神幸神事」が執り行われる。神幸の楽（みゆきのがく）、童女による小神楽を奉奏して御神慮をお慰め申し上げる。

建国記念祭

二月十一日

二月十一日の「建国記念の日」、午前十時より建国記念祭が斎行される。

建国の昔を偲ぶと共に国家の隆昌を祈願し、併せて神武天皇の日本建国に際し、苦境に陥った天皇に靈劍・節霊劍（ふつのみたまのみつるぎ）を献じて危機を救い奉る大功をたてられた当神社御祭神天香山命の御神徳を景仰する。祭典後には、弥彦村建国記念祝賀会主催の記念式典が行われる。



粥占炭置神事

一月十六日

年頭に当たり、一年十二ヶ月の天候と農作物、海川山野の産物の豊凶を占う神事。一月十五日夜から十六日朝にかけて厳重に斎行される。

物忌み潔斎した神職が炊き上げた御粥は十五日夕刻、大前にお供えされる。翌十六日未明、飯殿において官司以下神職により粥占と炭置の神占いが行われる。

この神事は一般には公開されないが、その結果は当神社初穂講員約一万名をはじめ農業関係団体等に配布される。

第百三回新潟県奉納弓道大会

十月一日

十月一日、第百三回新潟県奉納弓道大会が開催され二十九団体、百九十六名が参加し、日頃の鍛錬の腕を競った。大会の結果は次の通り。（敬称略）

団体

- 優勝 長岡市弓道連盟A
- 第二位 新津弓道連盟B
- 第三位 新発田市弓道連盟D
- 第四位 新発田市弓道連盟B
- 第五位 新津弓道連盟A

個人

- 優勝 坂田 諒河（新潟大学弓道部）
- 第二位 上村 和正（長岡市弓道連盟）
- 第三位 河野 利輝
- （新潟大学旭町弓道部）
- 第四位 三浦 遼太（新潟大学弓道部）
- 第五位 岩渕 茂（長岡市弓道連盟）
- 第六位 西村 洋輝（新津弓道連盟）

- 第七位 渋谷 将子（長岡市弓道連盟）
- 第八位 新保 智子（新発田市弓道連盟）
- 第九位 横山 裕樹（新発田市弓道連盟）
- 第十位 小山 絵理（新津弓道連盟）



謹賀新年



（株）永井自動車

電話 (94) 四一〇一

弥彦温泉



ホテルヴアイス

弥彦神社前通り
電話 (94) 五六一二番

初宮詣と婚礼記念

彌彦神社認可

やなぎだ写真館

電話 (94) 四一五五番



東北電力(株)指定工事店
彌彦神社御用

株式会社 高倉電気商会

弥彦 駅前
電話 (94) 二二六〇番

二階 和カフェ

一階 和雑貨・和小物・おみやげ

社 弥彦商店

彌彦神社前
電話 (94) 二一六二



（有）弥生商店
新潟県弥彦村彌彦神社前
TEL (0256) 94-5841
FAX (0256) 94-5065
http://yayoi.sake-ten.jp

新嘗祭併せ初穂講秋季大祭

十一月二十三日、新嘗祭に併せて初穂講秋季大祭が斎行された。

当神社には、例年通り県下約一万余名の初穂講員から真心がこめられた初穂米が献納された。これらの献上米は、新潟県農産物検査協会の審査員十一名(審査長・同協会専務理事高山忠志氏)より厳正に審査され、特

等以下各当賞が決定された。入賞米は初穂講百年記念みずほ館にて一般の展観に供された。

本年は感染症対策の諸規制緩和を受けて四年ぶりに二十四日に初穂講秋季大祭第二日儀を斎行し、農業関係者はじめ多数の世話人参加のもと賑々しく執り行われた。本年の特別表彰及び特等賞受賞者は次の通り。(敬称略)



- ▽十年連続一等賞以上受賞
本年度該当なし
- ▽五年連続一等賞以上受賞
新潟市西蒲区高畑 榎田士農夫
長岡市楡原 大崎 辰也
- ▽正議員特等賞
新潟市南区戸頭 谷川 一義
〃 〃 山崎興野 和久井和義
〃 〃 蔵主 武田 浩宜
〃 〃 西蒲区打越 河治 強
〃 〃 〃 (有)サンケイ新潟
〃 〃 〃 高畑 榎田士農夫
〃 〃 〃 茨島 尾暮 行英
阿賀野市水原 涌井 清一
長岡市長倉 土田 市雄
十日町市倉俣甲 高橋 陽一

御祈祷奉納者芳名

令和五年九月一日より十一月三十日まで

特別大祈禱奉納

- 新潟市中央区 (株)加賀田組新潟支店 (株)キタック
- 西区 ヤマト運輸(株)新潟主管支店
- 長岡市 石崎防災電設(株) 石崎ホールディングス(株) (株)松井組
- 弥彦村 弥彦競輪場
- 東京都 一般社団法人まろわ協会 東京南ロータリークラブ
- ベルギー王国 ニコラステルヴィサジユ
- 新潟市東区 仁箇電建(株)
- 中央区 日本鏡餅組合
- 江南区 (株)サイタメ
- 秋葉区 (株)坂井自動車 (有)エントレスライン
- 南区 和平晃・日出子
- 西蒲区 越王柿振興協議会
- 佐藤結
- 燕市 (株)SUS
- 長岡市 (株)ヴィクトリー (株)新陽電機 (株)メジャーズ
- 新発田市 北興化学工業(株)新潟工場
- 上越市 (株)エム・アイ・ティジャパン 新風会
- 十日町市 徳永和雄

別大祈禱奉納

- 弥彦村 弥彦村農業振興協議会
- 東京都 ENEOS(株) 石油資源開発(株) (株)INPEX (株)リアルタ 電気興業(株) 山田裕子
- 福島県 (株)クラフト
- 長野県 松代建設工業(株)
- 新潟市中央区 (株)大林組北陸支店 新潟県印刷工業組合
- 江南区 北陸パブリックメンテナンス(株)
- 西蒲区 (株)イエスト
- 燕市 富士通フロンテック(株)新潟工場
- 長岡市 吉川弘子・キク
- 渡邊奈央
- 柏崎市 鈴木智人
- 新発田市 大滝敦
- 加茂市 加茂市医師会
- 上越市 (株)エム・アイ・ティジャパン 山崎よしみ
- 弥彦村 麓二区生産組合
- 東京都 五十嵐賢人
- 田上町 (有)高野皮革
- 阿賀町 麒麟山酒造(株)
- 千葉県 東日本製鉄所君津地区協力会 阿久津優子
- 佐藤栄美子 佐藤淳一
- 富山県 北越不動産
- 石川県 (有)日の出大敷
- 大阪府 建災防天満分会

元祖温泉饅頭
弥彦みやげに
祥立堂
電話 (0256) 94-2058

Out Mount
アウトマウント
ファニチャー
木と人をつなぐ
手づくり家具
https://outmount.jp/

新潟県/弥彦温泉
政府登録国際観光旅館 (登録1984号)
四季の宿
みのや
〒959-0323 新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦
☎ 0256-94-2010(代)
FAX 0256-94-4463

新潟の冬に鍛えられた
除雪機
フジコーポレーション(株)
燕市小池285番地
TEL 0256-64-5511

謹賀新年

大祈禱奉納

新潟市東区 貝津哲也

中央区 新潟県農林水産部

畜産課まきば会 新潟総踊り

祭り実行委員会 足立宜儀

八子陽介

西区 中野梨絵

南区 (株)堤組

西蒲区 (株)末広製菓

燕市 フジイコーポレーション(株)

笑美の会 藤井岳

三条市 (株)システムエース(株)ス

タツフエース 長谷川力

長岡市 新潟高周波工業(株)

小林晃 関口学 滝沢守

小千谷市 (株)M.T.I

新発田市 布川哲

上越市 山越技建(株) 田辺工

業(株)北陸支店安全衛生協議会

風間浩二 小林穂乃香

佐渡市 桃井栄治

弥彦村 弥彦村遺族会

東京都 科学技術推進会

大嶋貴弘 北田美木子

北田喜裕 小林明博

輪嶋眞代

宮城県 若柳整骨院

山形県 関原禎朗

群馬県 荒木宏之

埼玉県 渡辺亮太

神奈川県 渡邊祐次

富山県 魚津けんしん会

石川県 (有)中作 横井康乃

山梨県 (株)ライブレッド (株)レ

イズクリエイト

京都府 堀愛美

沖縄県 原野陽

シンガポール国 レッドサマー

コイファーム

米国 エイミー・マツダ

大々神楽講参拝

(九月・十月・十一月)

燕市 今井恒志郎

魚沼市 大白川講

社頭往来

令和五年九月一日より

十一月三十日まで

九月中

三日 長野県生島足島神

社総代会一行

十四日 燕市小田島繁信氏

二十一日 燕市吉田地区老人

クラブ連合会第三

十九回ふれあい敬老

登山一行

二十五日 長野県天川神社氏

子総代会一行

十月中

一日 埼玉県西堀氷川神

社・亲和東神社一行

六日 弥彦村金婚を祝う

会

七日 神奈川県一般社団

法人日本燦々天麻

那舞奉納

八日

栃木県護国神社崇

敬会日本神話の会

一行

十一日 長野県水上布奈山

神社一行

十二日 福島県伊須須美神

社敬神婦人会一行

二十六日 山形県出羽三山神

社崇敬会一行

二十八日 山形県神社庁飽海

支部第三区八幡神

社氏子総代会一行

三十日 愛知県神社庁名古屋

屋瑞陵支部植田八

幡宮氏子総代会一

行

三十一日 埼玉県富士神社六

合会一行

十一月中

五日 新潟県茶商の会一

行

七日 福岡県太宰府天満

宮崇敬会一行

九日 福岡県太宰府天満

宮崇敬会一行

二十六日 日馬富士公平氏

岐阜県気多若宮神

社青龍臺組社中一

行

二十八日 新潟県神社庁実務

研修会一行

弥彦村岡田写真館

外祭

令和五年九月一日より

十一月三十日まで

九月中

十三日 NHK新潟放送局新

潟・弥彦山テレビFM

放送所フェンス更新工

事安全祈願祭

十四日 弥彦村伊彌彦米拔

穂祭

十月中

十二日 旧県民エフエム弥彦

山電波塔解体工事

完工奉告祭

二十六日 ENEOS(株)石油

資源開発(株)IN

PEX合同慰霊祭

十一月中

十二日 弥彦村弥彦観光索

道(株) 稲荷社祭

古神札等の御焚き上げについて

古神札類の御焚き

上げは、神社・神棚に関

わるもので可燃性の古

神符守札類(御神札・

御守・破魔矢・熊手・絵

馬など)のみをお預か

りしております。

御神酒瓶や陶器類

等の不燃性の物、だる

ま・人形・ぬいぐるみ・財

布・古手紙・写真など、

神社や神棚、御神札・

御守と関係のない物は

お断りします。

御焚き上げをご希

望の際は、正中中は回

廊内及び二の鳥居下の

納所に、二月以降は境

内二箇所の授与所、ま

たは御祈禱受付にお

預けください。

皆さまのご協力をお

願い申し上げます。

辞令

巫女 倉橋 祐衣

(十二月二十日付)

願いにより職を免ず

令和六年一月一日 発行

〒九五九一〇三九三

新潟県西蒲原郡弥彦村弥彦

彌彦神社社務所

電話〇〇五〇九四一〇〇〇一

FAX〇〇五〇九四一〇〇〇一

印刷所 株式会社タカヨシ